

世界遺産対談

山陰加春夫

1951年、和歌山県高野山生まれ。1973年、大阪市立大学文学部卒業。高野山大学名誉教授、博士（文学）（大阪市立大学）。元高野山霊宝館副館長専門は日本中世史。〔著書〕『きのくにに荘園の世界』上・下（共著）清文堂出版、2000・2002年。『巡礼高野山』（共著）新潮社、2006年。『歴史の旅中世の高野山を歩く』吉川弘文館、2014年。



木下浩良



1960年福岡県柳川市生まれ。高野山大学文学部人文学科国史学専攻卒業。高野山大学総合学術機構（図書館・密教文化研究所）課長兼密教文化研究所受託研究員。兵庫県竹野町史・同県養父町史・大阪府岬町史・和歌山県九度山町史・同県高野町史の各編纂委員を歴任。和歌山県教育委員会より「高野山奥之院石塔調査委員」、「高野山結界道、不動坂、黒河道、三谷坂学術調査会委員」を委嘱。現在、高野町教育委員会より奥之院大名 墓調査委員会副会長を委嘱。高野七口再生保存会参与。〈著作〉『はじめての「高野山町石道」入門』（2009年刊、セルバ出版）『戦国武将と高野山奥之院一石塔の銘文を読む』（2014年刊、朱鷺書房）『はじめての「高野山奥之院石塔」入門』（2015年刊、セルバ出版）『戦国武将真田一族と高野山』（2017年刊、セルバ出版）

世界遺産音舞台

辻本好美



和歌山県橋本市出身 2010年 東京藝術大学音楽学部邦楽科尺八専攻（琴古流）卒業 2014年 和歌山県橋本市より 2014年度文化奨励賞を最年少受賞 2016年9月末に「Bamboo Flute Orchestra」としてメジャーデビュー、「SHAKUHACHI」をリリース。数少ない女性尺八奏者として、尺八の奥深い魅力と可能性を日本から世界へ発信中。伝統楽器をもっと身近に・・・という想いの下、多方面で活動中。【海外活動歴】イタリア・フランス・スペイン・ドイツ・アメリカ・韓国・中国・パナマ・キューバ・エルサルバドル・アルゼンチン・チリ・ブラジル・ペルー・ベトナム・インド・メキシコ・カザフスタン・モザンビーク共和国【TV出演】BS朝日スマートラウンジ BS ジャパン「徳光和夫の名曲につぼん」テレビ東京「木曜8時のコンサート〜名曲！につぼんの歌〜」NHK WORLD「Blends」BS朝日「日本の名曲 人生、歌がある 生放送！5時間SP」日本テレビ「ネプ&イモトの世界番付」NHK「ももクロ和楽器レボリューションZ」フジテレビ系「バディーズ〜私と大切な仲間たち〜」日本テレビ「スッパリ！！」テレビ東京「第49回忘れにっぽんの歌」テレビ東京「演歌の花道」NHK Eテレ「初春 世界を魅了！伝統芸能のパイオニアたち」NHK「思い出のメロディー」日本テレビ「ナカイの窓」【参加レコーディング】FINAL FANTASY13-2/ビッグブリッジの死闘TVアニメ「くまみこ」挿入音楽【ユニット活動】津軽三味線×尺八 duo「fuga」箏×尺八 duo「五三三〜koibumi〜」尺八×ピアノ「AJIGUL」

砂川彩乃



1990年埼玉県出身。ピアニスト・キーボディスト・作編曲家。東京音楽大学付属高等学校卒業、東京音楽大学ピアノ科卒業。ピアノを石井千穂、故村上豊子 両氏に、ジャズアドリブ理論をリック・オヴァトン氏に師事。ピアニスト、キーボディストとしてアーティストのバックサポートでのライブ出演、レコーディング、ラジオ、TV出演、ミュージカル作品等に参加。また作編曲家として舞台作品への楽曲提供等を行う。2014年より尺八奏者 辻本好美 (Bamboo Flute Orchestra) とのユニット「AJIGUL (アジグル)」を始動。自身が AJIGUL 全てのオリジナル楽曲の作編曲を行う。全国各地で精力的に演奏活動を行うと同時に、近年では海外へも活躍の幅を広げ、これまでにドイツ、韓国、モザンビーク、豪華客船「飛鳥II」アジアクルージングでのシンガポール〜ホーチミン間など各国で演奏を成功させている。【出演】NHK 総合「おはよう日本」、KBS 京都/BS11「春爛漫 京都夜桜生中継 2018」、TBS ラジオ「安住紳一郎の日曜天国」、NHK-FM「邦楽ジョッキー」、FM NACK5「monaka」、ミュージカル「ハートストラ」、舞台「竜馬が生きる」「竜馬を殺す」他多数

中丸達也



1987年10月5日生まれ。2013年、2014年とカリブ海に浮かぶ島『トリニダード&トバゴ共和国』にて、打楽器修行の為それぞれ1年半滞在し、研鑽を積む。世界最大の Steelpan の祭典『Panorama』にて、2年連続入賞。現地のバンド、「Birdsong」、「Fonclaire」、「Silver Stars」のメンバーとして打楽器で参加し、「パイプスと、勢いのある演奏」と、現地のミュージシャン達からも高く評価される。また、世界的 pan プレイヤー「Andy Narell」にも腕を買われ、現地のシンガー (calypsonian) 「Relator」らと共に彼のプロジェクトライブに出演。高い評価を受ける。『愛とハッピー、何より心に届く音楽を』をモットーに、ジャンルを超えた感覚的な演奏で、勢いで叩く。主な共演者に、Andy Narell、alan、BEGIN、David Rudder、Relator、Superior、tekkon、WAIWAI steel band、アンジェラ・アキ、いちむじん×吉田兄弟、エバラ健太、岡部洋一、かのんぷり、クリヤマコト、黒木渚、沢田知可子、住友紀人、平野公崇、藤原清登（敬称略） etc...

水谷浩子

奈良市出身。5歳よりピアノ、高1よりサクソフォンを始める。奈良市吹奏楽団を経て、ジャズサクスを里村稔氏ジャズサクスを里村稔氏に、ジャズピアノを北野タダヲ氏に師事。音色の美しさや、クラシックで培った豊かな表現力に定評がある。現在は関西のライブハウスや、奈良の神社仏閣でのイベント出演など精力的に演奏活動を繰り広げている。自然、奈良、歴史などを題材とした曲作りに入れ、2015年にオリジナル曲を中心としたCD、みゅーずカルテット《Windflower》をリリース。KAWAI、天理楽器等でサクソフォン講師、ピアノ講師を務める。



尾上貴春

15歳の時ギターをはじめ、23歳からタイバンコクで本格的に音楽活動を開始。ホテル、バー、レストランなどでロック、ポップス、ジャズ、ボサノバなど幅広く演奏と同時に、アーティストのサポートなどでタイ全土を回る。途中1年間、ニューヨークにてジャズギタリスト「Rick Stone」にジャズギターを師事。2013年3月にはタイ、韓国合同コンサートにタイのアーティストサポートとして参加。韓国側のアーティストは「少女時代」など。

浦部陽介



シンガーソングライター 1989年7月28日和歌山県橋本市生まれ小学生の頃からギターで弾き語りを始める。説得力のある声でストレートに歌い上げる歌が特徴。ギター1本や、バンド編成など様々なスタイルで場所や規模を選ばず様々なタイプのステージに出演している。2012年頃からは故郷和歌山を中心に活躍し、夏祭りのテーマソングや橋本市商工会議所とコラボした『YUMENOKI はしもと』の作曲や、地元 JA のファーマーズマーケット『やっちゃん広場』のイメージソングも手掛ける。2013年からはラジオレギュラー番組を持つパーソナリティとしても活躍 2014年のワンマンライブでは100人を動員 2015年ホールでのワンマンライブでは約250人を動員。地元和歌山ならではの楽曲や、ロック、ポップ、ジャズテイストやレゲエテイストの曲など幅広いジャンルの楽曲を作っている。作った楽曲で多くの人が笑顔になってもらえる様に日々活動中！



ウヅラノ 尾上利香

橋本市出身。オペラ歌手として数々の主役を演じる。日本音楽コンクール入賞の他、各コンクールにて上位入賞歴多数。文化のまちづくり特別賞受賞、橋本市文化奨励賞受賞。音楽療法の普及に努める。CDやすらぎへの彩りをリリース。近年では、大自然と歌うアカペラヒーリングコンサートを展開。日本演奏連盟、日本音楽療法学会各会員。FM はしもとパーソナリティ。フリーゲル音楽教室主宰。関西カウンセリングセンター認定カウンセラー。



橋本 LIVE INFORMATION

尺八とピアノ わくわくドキドキ 日曜日の午後 9月2日(日) 橋本市民会館ホール 開演 14:00 (開場は 30 分前)
尺八 辻本好美 ピアノ 砂川彩乃 パーカッション 中丸達也 (ゲストミュージシャン)
入場料: 前売 2,500 円 (当日: 3,000 円) 小・中・高校生 1,000 円 お問合せ TEL/FAX 0736-37-4760